学校番号	1101

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	コンピュータ発展１	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基本的には実習重視で進めていく。教師からの全体への説明や課題提示などは副読本やプリント資料配布などで行い、生徒には各自、自分の理解度に応じてノートへの書き込みやパソコンでの課題作成など行うように指導する。各生徒が自分にあったペースで学習できるような課題内容を工夫する。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
効果的なコミュニケーションの実現，コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに，情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術を適切に活用するとともに，情報社会に主体的に参画する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し，技能を身に付けているとともに，情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	コンピューター知識	1. コンピューターに関する一般的な技術用語 2. デジタル情報の保存形式 3. ファイル形式の種類と特徴 4. コンピューターによる情報処理の方法 5. 利用者サービスの種類	a:コンピューターに関する一般的な技術用語を説明できる a:デジタル情報の保存形式を説明できる a:ファイル形式の種類と特徴を説明できる b:コンピューターによる情報処理の方法を説明できる c:利用者サービスの種類を理解した上でサービスを利用できる	定期考査	定期考査	ワークシート
	情報通信ネットワーク	1. 情報通信システムに関する一般的な技術用語 2. LAN システムの構成 3. ネットワーク資源の共有 4. ホームページの仕組み 5. 電子メールの設定	a:情報通信システムに関する一般的な技術用語を説明できる b:LAN システムを構成することができる b:ネットワーク資源の共有ができる b:ホームページの仕組みを理解し効率的に利用できる b:電子メールの設定ができる	定期考査	レポート	
	ワープロソフトの活用	1.ワードアート・画像の挿入 2.表の挿入・編集 3.ヘッダー・フッター 4.段落 5.インデント・タブ 6.図形の挿入・編集 7.段組み・セクション区切り 8.差し込み文書 9.スタイル・目次・索引	a:ワードアート・画像の挿入ができる a:表の挿入・編集ができる a:ヘッダー・フッターの設定ができる a:段落の設定ができる a:インデント・タブの設定ができる a:図形の挿入・編集ができる a:段組み・セクション区切りができる a:差し込み文書ができる a:スタイル・目次・索引の設定ができる	実技テスト		

後期	情報モラルと情報セキュリティ	1. インターネットのセキュリティ対策 2. 情報の改ざん・破壊・漏洩などの危険性 3. ファイルのバックアップ・変更管理 4. 個人情報やプライバシーの保護 5. 知的財産権に関する法令	a:インターネットのセキュリティ対策について説明できる b:情報の改ざん・破壊・漏洩などの危険性を説明できる a:ファイルのバックアップ・変更管理ができる b:個人情報やプライバシーの保護の重要性を説明できる c:知的財産権に関する法令を遵守できる	定期考査	定期考査、レポート	レポート、観察
	ICTを活用した問題解決	1.意思決定 2.システム分析と設計 3.不測の事態への対応	c:意思決定することができる a:システム分析と設計ができる c:不測の事態への対応ができる	定期考査		レポート
	表計算ソフトの活用	1.罫線の設定 2.グラフ 3.ページ・印刷設定 4.IF,SUMIF,COUNTIF 5.ROUND,VLOOKUP 6.作業グループ・3D 集計、範囲名 7.ユーザー定義の表示形式、 8.ワークシート・セルの保護 9.データ処理、入力規則	a:罫線の設定ができる a:グラフの設定ができる a:ページ・印刷設定ができる a:IF,SUMIF,COUNTIF の設定ができる a:ROUND,VLOOKUP の設定ができる a:作業グループ・3D 集計、範囲名の設定ができる a:ユーザー定義の表示形式 a:ワークシート・セルの保護ができる a:データ処理、入力規則の設定ができる	実技テスト		
	プレゼンテーションソフトの活用	テーマの設定 タイトルとテキストの入力 新しいスライドの挿入 プレースホルダの編集 画像挿入、ワードアート スライドショーの実行 図形 アニメーション 画面切り替え効果 表の挿入 配布資料の印刷 ハイパーリンク	b:プレゼンテーションソフトを利用して課題の発表をすることができる		レポート	

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度